

平成 21 年 3 月 31 日現在

研究種目：基盤研究（B）

研究期間：2006～2009

課題番号：18300213

研究課題名（和文） 指定管理者制度における公共スポーツ施設の  
ベンチマーキングに関する研究研究課題名（英文） A Study on the benchmarking of public sport facilities  
adopting Designated Administration System

研究代表者

間野 義之(MANO, Yoshiyuki)

早稲田大学・スポーツ科学学術院・准教授

研究者番号：90350438

研究分野：総合領域

科研費の分科・細目：健康スポーツ科学・スポーツ科学

キーワード：指定管理者制度、ベンチマーキング、モニタリング、VfM、NPM、公共スポーツ施設、民営化

### 1. 研究計画の概要

NPM (New Public Management) 理論のもと、行政への民間企業型経営手法の導入が我が国でも進められている。その一つである「指定管理者制度」が 2006 年度から本格的に施行されたが、指定管理者による管理運営の適切な評価基準が我が国では十分に議論されているとは言えない現状にある。以上を踏まえ、本研究では我が国における公共スポーツ施設のベンチマーキング指標を確立するとともに、公共スポーツ施設の管理運営のモニタリングシステムの確立、地理情報システム (GIS) による分析結果も加味した公共スポーツ施設の管理運営に関するベンチマーキングサービスの実現を目的とする。

### 2. 研究の進捗状況

#### (1) 全国公共スポーツ施設調査の実施

指定管理者制度導入の有無、管理運営の実態把握を目的としたアンケート調査を実施。対象施設は「体育館」「陸上競技場」「多目的運動広場」「トレーニング場」「庭球場」「プール」「野球・ソフトボール場」「球技場」とした。財団法人日本体育施設協会との共同により、同協会加盟施設に加え、WEB 検索等で独自に調べた施設を追加することで調査台帳を整えた。19 年 9 月から 20 年 1 月末まで、対象施設ごとに個別の ID とパスワードを送付し、専用の WEB サイトでの回答を求めた。全 19,021 施設のうち、2,291 施設から回答があり、回収率は 12.0% だった。

指定管理者制度の導入状況については、全体の 53.3% が直営施設、指定管理者制度導入施

設は 41.6% だった。ただし、総合体育館など複数のスポーツ施設をもつ複合施設においては、指定管理者制度導入施設の割合が直営を上回る結果となった。

経営に関するデータについても回答を得ており、最終年度では、GIS による分析結果を加え、さらにベンチマーキング指標の精査に取り組む計画である。

また、得られた結果のうち、公表して差し支えないと考えられるものについては、「公共スポーツ施設全国マップ」として WEB 上に公開する計画で、現時点では最終段階の準備を行っているところである。

#### (2) 最新事例の現地調査

本研究がめざすベンチマーキングシステムの実用化が図られているイギリスに、19 年 9 月から 1 年間、研究代表者が現地滞在し、同システムの運用において主導的な役割を果たしているシェフィールド・ハーラム大学においてフィールドワークを行った。

また、これらのシステムを実際に使用した複数の施設に対してインタビュー調査を行い、利用者の視点から同システムに対する期待や問題点などについての重要な知見を得るとともに、システムの有効性を強く認識することができた。

### 3. 現在までの達成度

やや遅れている

当初は 20 年度でベンチマーキング指標の確立を目指していたが、全国公共スポーツ施設調査の集計が想定以上に時間がかかったことが大きな要因である。

すでに集計は終了しており、最終年度で十分に挽回は可能と考えている。

4. 今後の研究の推進方策  
ベンチマーキングシステムの実用化をめざす。指標作成のためのデータはほぼ入手できているので、残りのデータ収集を急ぐとともに、実用化に向けた諸準備に取り掛かる計画である。  
併せて、当初計画通り、指定管理者制度導入に伴う各種インパクト測定を実施する計画である。

5. 代表的な研究成果  
(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計1件)  
「全国体育・スポーツ施設調査結果」(間野義之・藏本匡史)月刊体育施設 2009年3月号、査読無、41-45P

〔学会発表〕(計3件)

Yoshiyuki Mano, Hiroto Shoji, Simon Shibli, Peter Taylor  
” Changing Management Performance before and after the introduction of CCT(Compulsory Competitive Tendering) to a Sports Centre in Japan ”  
The 16th European Association for Sport Management Conference, 11 September 2008, University of Heidelberg

吉岡健太郎・間野義之「公共スポーツ施設の管理運営制度に関する研究」(日本スポーツ産業学会 第17回大会、札幌大学)2008年7月12日

大宮健司・間野義之「スタジアムの管理運営状況に関する研究」(日本スポーツ産業学会 第17回大会、札幌大学)2008年7月12日

〔図書〕(計1件)  
間野義之「公共スポーツ施設のマネジメント」((株)体育施設出版 2007年)全207P